

令和元年度 食品ロス実態調査報告書

1 家庭から発生する食品ロス発生量 8,971トﾝ

(直接廃棄4,169トﾝ、食べ残し4,802トﾝ)

1日当たり	一人当たり	一人1日当たり
24.6トﾝ	29.29kg	80.3g

2 家庭ごみに占める食品ロスの割合

令和元年度の家庭ごみ(56,840トﾝ)のうち、15.8%が食品ロスである。

※家庭ごみのうち食品廃棄物(生ごみ)の割合は、46.42%である。

3 食品ロス実態調査の結果概要

本市の食品廃棄物(生ごみ)のうち、「食品ロス」である直接廃棄および食べ残しは、34.0%となっている。(5月調査39.1%、8月調査36.3%、11月調査28.6%、2月31.8%)

4 手付かず食品の状況

(1) 手付かず食品をカウントしてみると、年4回の調査で653点カウントされています。(5月194点、8月170点、11月128点、2月161点)

(2) 調査では、10分類(やさい、お菓子類、果物類、麺類、豆類、調味料、パン類、肉類、魚類、その他)で分類しています。

多い順では、「やさい」(176件・27.0%)、「お菓子類」(121件・18.5%)、「果物類」(53件・8.1%)となっています。(その他、140件・21.4%)



R1.5月調査全体写真



R1.8月調査全体写真



R1.11月調査全体写真

参照 令和元年度家庭ごみ組成調査報告書(秋田市環境部、令和2年3月)
秋田市食品ロス実態調査報告書(R1.7.22版、R1.9.26版、R2.1.8版、R2.3.30版)